

## アクア・カップでの新ルールの利用と旧結果計算システムでの対応について

2022/06/28

アクア・カップでは、全クラスで 2022-23 シーズンの新ルールを適用する。スピンのレベル認定、ステップのクラスターとステップ内のジャンプ、コレオの定義とジュニアのウェル・バランス、GOE の評価基準の変更については、テクニカル・パネルおよびジャッジ・パネルによる対応が可能であり、結果の入力、表示等には影響しない。

以下の2点については、結果計算システムの改修が必要であるが、今回は間に合わないので、次のように扱うこととする。

①コンポーネンツについては、新スケーティング・スキルズは旧スケーティング・スキルズ欄に、新コンポジションは旧コンポジション欄に、それぞれ入力し表示する。また、新プレゼンテーションは、旧インタープリテーションの欄を代用して利用する。

係数は、ノービス、ジュニア、シニアとも、

男子 SP は 1.67、FP は 3.33、

女子 SP は 1.33、FP は 2.67

という、新ルールを適用する（旧システムで対応可能）。

また、C、D、Eクラスについては、新スケーティング・スキルズと新プレゼンテーション（旧インタープリテーション欄で代用）の2コンポーネンツの評価とし、係数は、男女とも、全P C共通で

Cは 2.70、Dは 2.25、Eは 1.80

とする。

②ジャンプ・シーケンスの定義の変更に関連して、旧システムの+SEQ の記号は基礎点の引き下げをとまうが、新ルールでは、基礎点の引き下げが無いので、今回は+SEQ 表記を使用しない。シーケンスを失敗した後に、無価値となるジャンプを跳んだ場合には、失敗したジャンプの後の+SEQ の代用として+COMBO を使用する。その場合でも、新ルールのジャンプ・シーケンスの回数制限は、パネルが判断して適用する。なお、新ルールでは、フリーでも、ジャンプ・コンボを失敗した後に、無価値となるジャンプを跳んだ場合には、失敗したジャンプの後に+COMBO を使用することになっている。